

# プリウス モデリスタセレクション

## イルミネーションライティングキット 取付要領書

設定型式：MXWH6#, ZVW6# 設定グレード：前席スポーティークシート(標準・メーカーオプション)付き車のみ

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、イルミネーションライティングキットの取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

### 品番

MSE61-47001

### 構成部品


No.	品名	個数
①	イルミネーション本体	1
②	型紙A	1
③	型紙B	1
④	型紙C	1
⑤	型紙D	1
⑥	型紙E	1
⑦	電源ハーネス	1
⑧	端子コネクター	2
⑨	インシュレータ	3
⑩	クッションテープ	7
⑪	スクリュー(M2.6×6mm)	4
⑫	ワッシャー(M2.6)	4
⑬	バンドクランプ	3
⑭	取付要領書	1


### 取り付けに必要な工具








一般工具、トルクレンチ、ボックスレンチ、脱脂剤、保護テープ、ビニールテープ、ウエス、リムーバー、ドライヤー(20℃以下の場合)、マスキングテープ、キリ、ドリル(φ2.0、φ4.5、φ6.0)、やすり

## 取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をして頂く為、特にお守り頂きたいことを次のマークで表示しています。

 **注意** …… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損するなどのおそれがあることを記載しています。

 **アドバイス** …… スピーディーに作業して頂く上で、知っておいて頂きたいことを記載しています。

-  **警告** ■ 本製品は、適合車種（12V仕様）以外の車には取り付けできません。
- 本製品は、用途以外の目的で使用しないでください。
- 取り付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
-  **警告** ■ 取り付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に作動させてください。
- 取り付け作業中は、車をエンジン停止状態にしてください。（アイドリングストップ状態も不可）
-  **警告** ■ 取り付け作業前に必ずバッテリーの（－）端子を外してください。
  - ・（－）端子を（＋）端子と接触しないようにしてください。
- バッテリー端子復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
  - ※車両システムの初期化は、GTS等のツールが必要な場合があります。
- 本製品の取り付けには、内装部品の取り外し／取り付け作業を行います。
  - ・取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
  - ・取り外しに際して、紛失や混乱が無いように整理してください。
  - ・復元の際に各部品の取り付けを間違えないよう配慮してください。
- 構成部品及び部品点数が取付要領書通りになっているか、また、不良部品の混在が無いか確認してください。
-  **警告** ■ 車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
  - ・本取付要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
-  **警告** ■ アースの取付ボルトを復元する際は、規定のトルクにて締め付けを行ってください。
-  **警告** ■ コードの配線には充分注意してください。誤った配線を行うと故障の原因になります。
  - ・必ず取付要領書に従って配線を行ってください。
- コードを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
  - ・発熱や断線の原因になります。
-  **警告** ■ コードの取り回しは、必ず取付要領書通りに行ってください。
  - 誤った取り付け・分解・改造等は、破損・感電・ショートに繋がり故障の原因になります。
  - 本体を取り付ける面のワックス、油分、ホコリなどを脱脂剤等で充分に取り除いてください。
  - 気温が下がる（20℃以下）と、両面テープの接着力が低下しますので、テープ及びボディ面をドライヤーで暖めてください。
  - 両面テープを貼り直すと急激に接着力が低下します。位置決めに関しては充分ご注意ください。

## インシュレータ（分岐コネクター）使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないようご注意ください。
- (2) インシュレータは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) インシュレータ接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に勘合したことを確認してください。
- (4) 接続するコネクターの端子番号および用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分ご注意ください。
- (5) 同一コネクターに複数のインシュレータを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損したインシュレータは再使用しないでください。誤って接続した場合、インシュレータを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

## 保証について

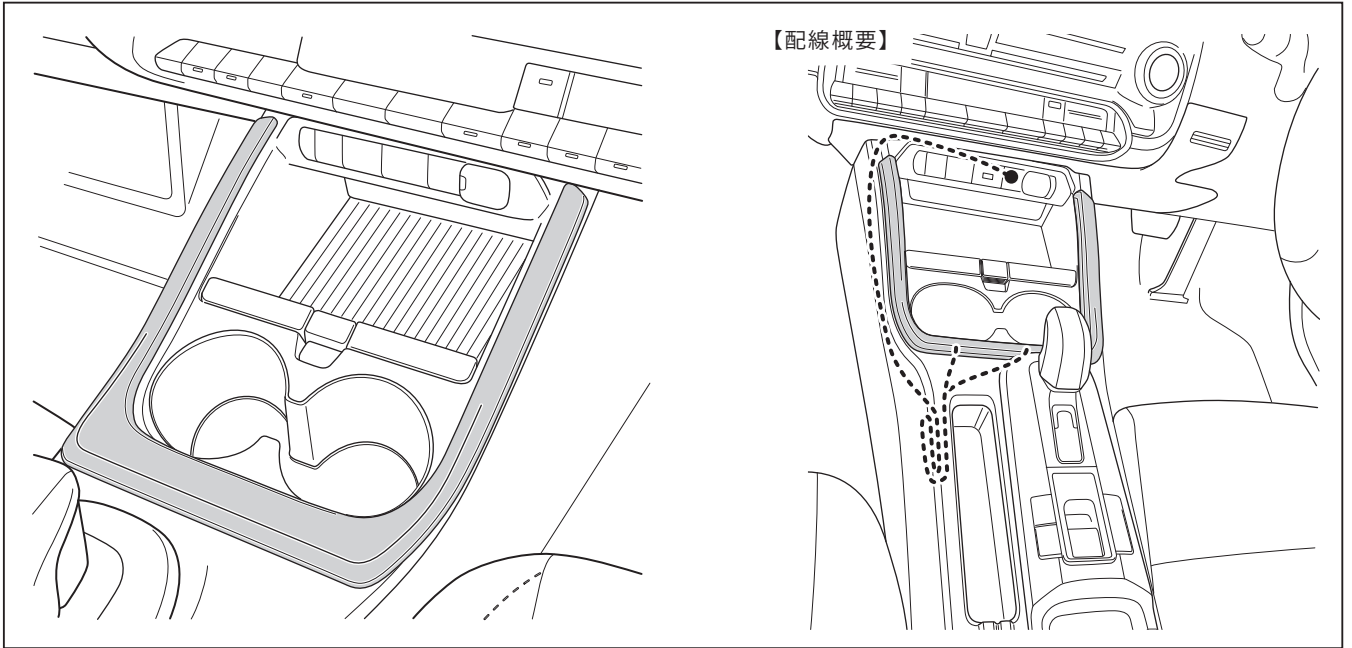
本商品は、1年・20,000kmの保証を実施致します。

（1年または20,000km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細は、モデルスタ パーツカタログサイト<<https://www.modellista.co.jp/>>

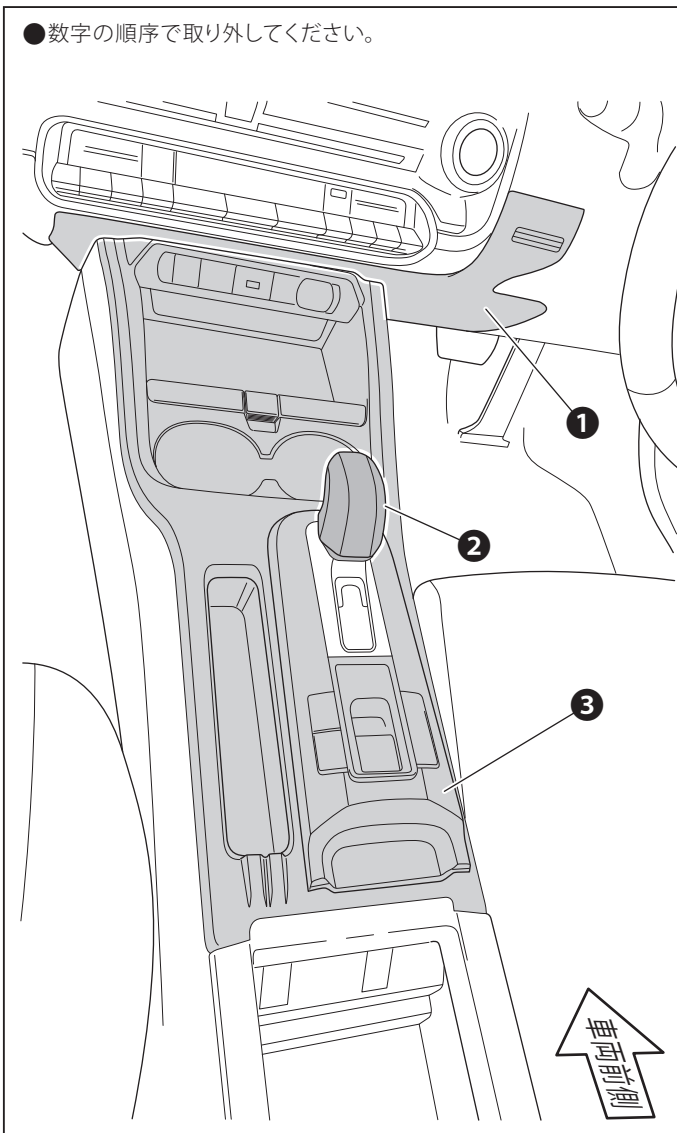
「保証について」をご覧ください。

## 取付概要



## 取付要領

●数字の順序で取り外してください。

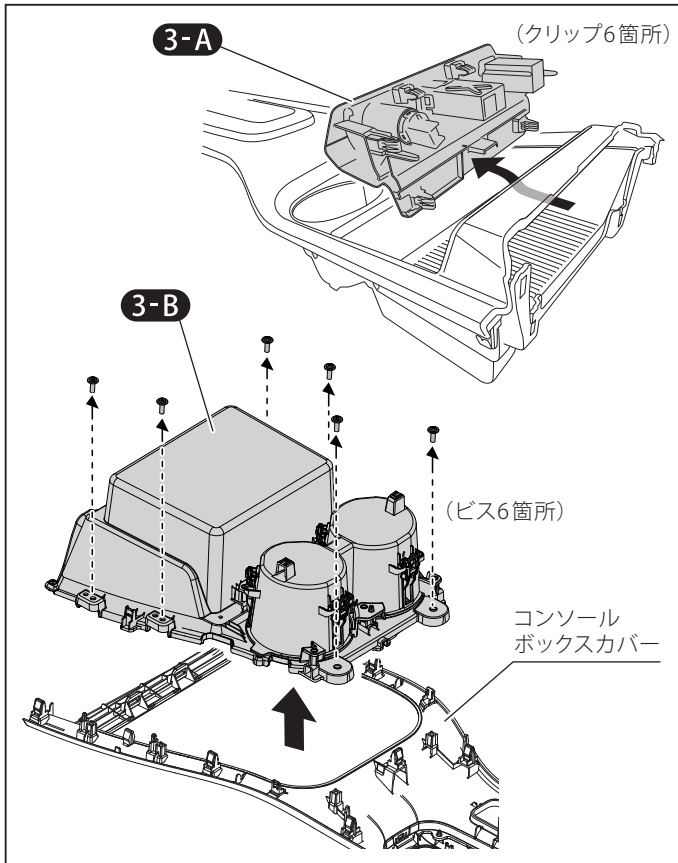


### 1. 車両部品の取り外し

- (1) バッテリーの（－）端子を外します。
- (2) 左図を参考にして、全3点の車両パーツを取り外します。取り外し方法や取り外す順序は、車両修理書を参照してください。

#### ⚠ 注意

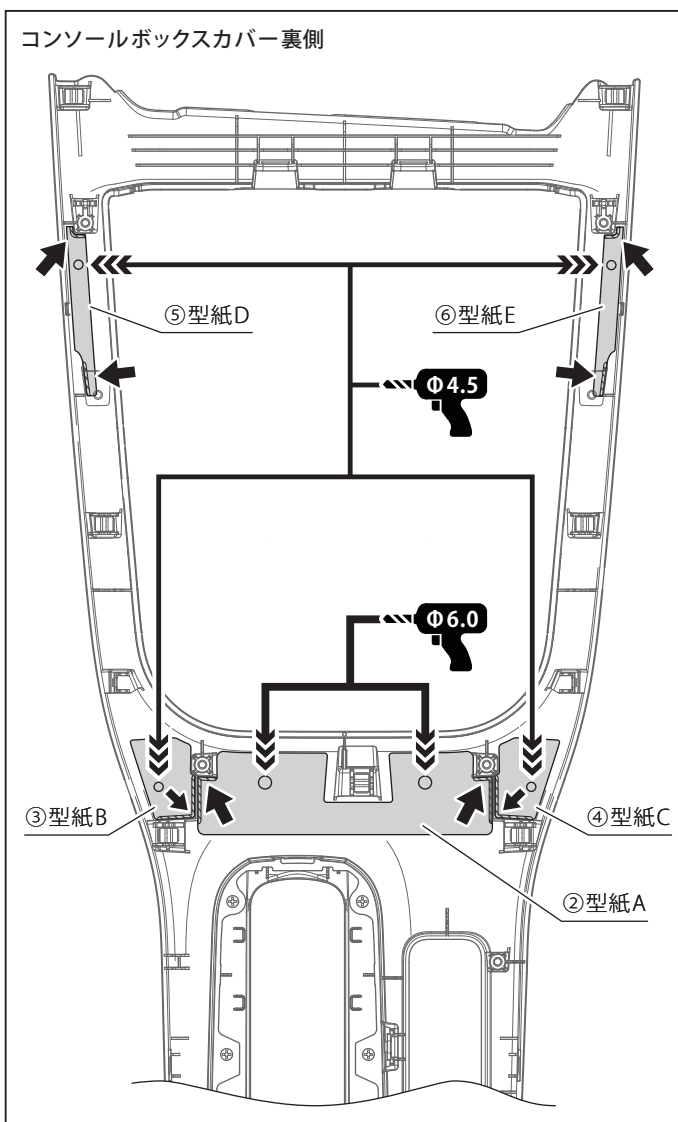
車両パーツ取り外しの際、裏側のコネクターを断線させないように注意してください。



## 2. 車両部品の加工

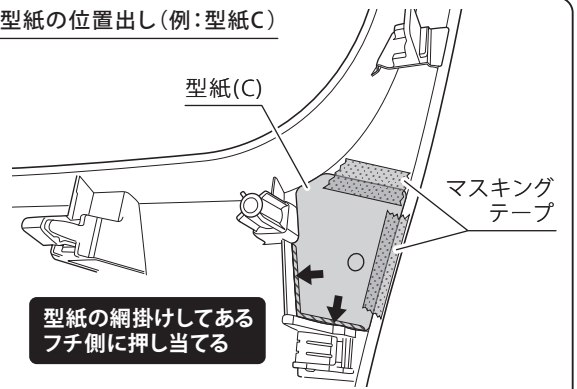
- (1) 左図を参考にして、1.で外したコンソールボックス SUB-ASSY FRから部品を取り外します。

( 3-A → 3-B の順)



- (2) 左図および下図を参考にして、型紙A・B・C・D・Eを2. (1)で外したコンソールボックスカバー裏面に当てがい、網掛け印刷してあるフチを黒矢印方向に押し当て、マスキングテープで固定します。

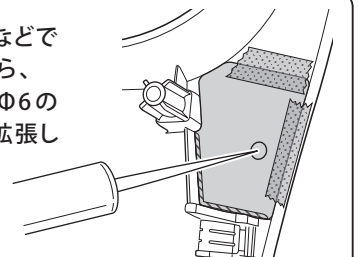
型紙の位置出し(例:型紙C)



- (3) 各型紙の指定位置に穴を開けます。(全6箇所)

**アドバイス**

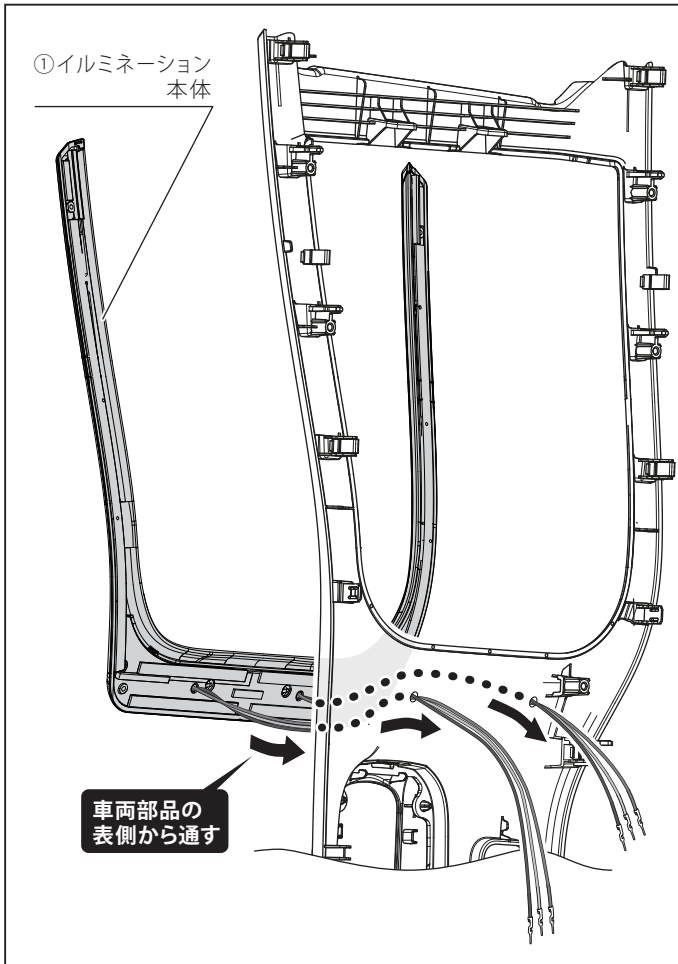
穴開けの際は、キリなどで中心に印を付けてから、Φ2→Φ4.5もしくはΦ6のドリル刃の順に穴を拡張してください。



**注意**

開けた穴をやすり等で処理してください。バリやエッジで製品に傷が付いたり、断線やショートの原因となります。

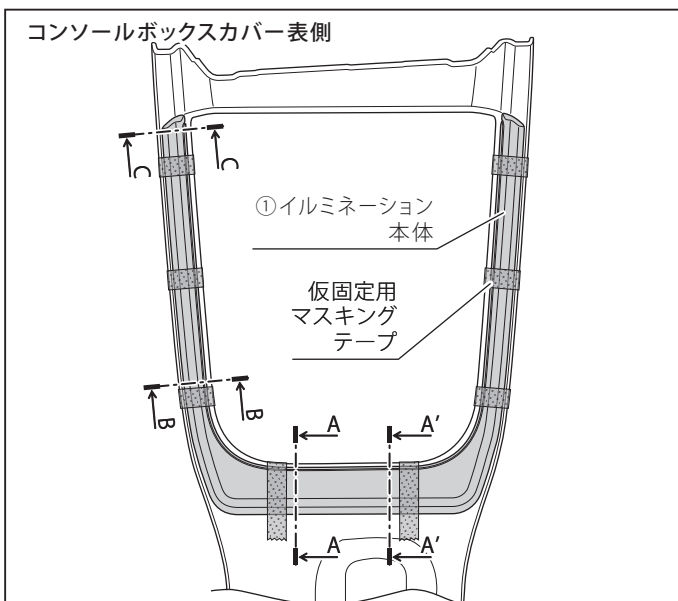
### 3. 端子コネクター接続



- (1) ①イルミネーション本体の配線を2.(3)で開けた穴にコンソールボックスカバーの表側から通します。(2箇所)

#### ⚠ 注意

- 配線を穴に通す際は、被覆をキズ付けないように注意してください。
- イルミネーション本体裏側の透明部品は、キズを付けたり、油分などが付着すると、発光に影響が出るおそれがあるため、取扱いには十分に注意してください。

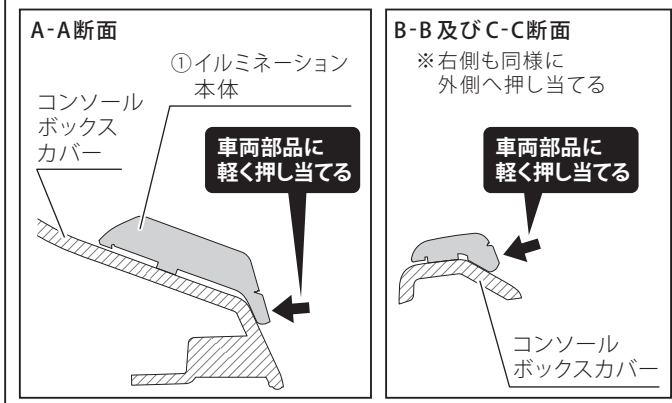


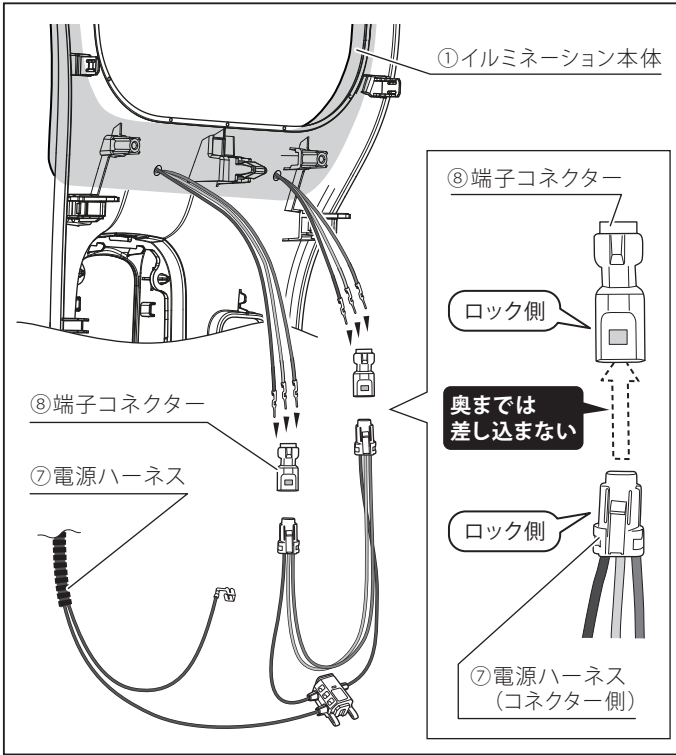
- (2) 左図及び断面図を参考にして、①イルミネーション本体をコンソールボックスカバーに正しい取付位置となるよう調整して、マスキングテープで仮固定します。

#### ⚠ 注意

- ①イルミネーション本体裏側の透明部品は、キズを付けると発光に影響が出るおそれがあるため、強く押し付けたまま位置をズラして調整しないよう十分に注意してください。

- (3) コンソールボックスカバー裏側を見て、2.(2)で開けたφ4.5の穴位置と①イルミネーション本体裏面のビス固定用穴がズレていないか確認します。(4箇所)

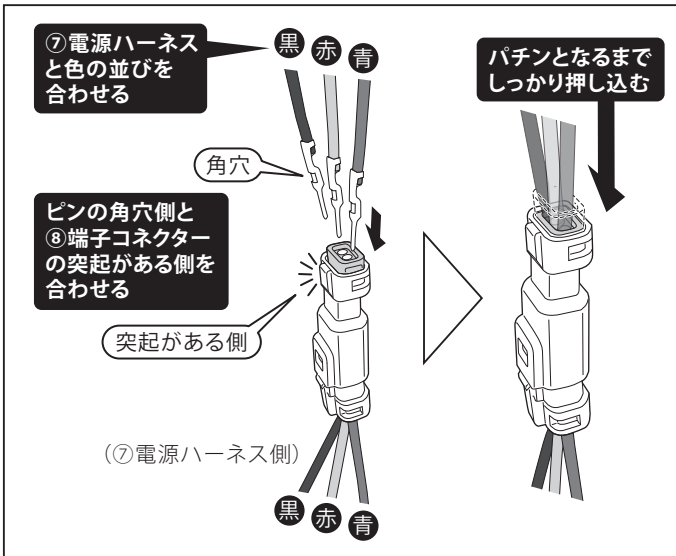




- (3) 左図を参考にして、⑦電源ハーネスのコネクタ側と⑧端子コネクタが接続できる方向に合わせます。

**注意**

①イルミネーション本体側の電線先端(ピン)を差し込む際の並びと⑧端子コネクタの向きを確認するのが目的の作業となるため、奥までは差し込まないでください。奥まで差し込んでしまうと、次の工程でハーネス先端のピンが刺さらなくなってしまいます。

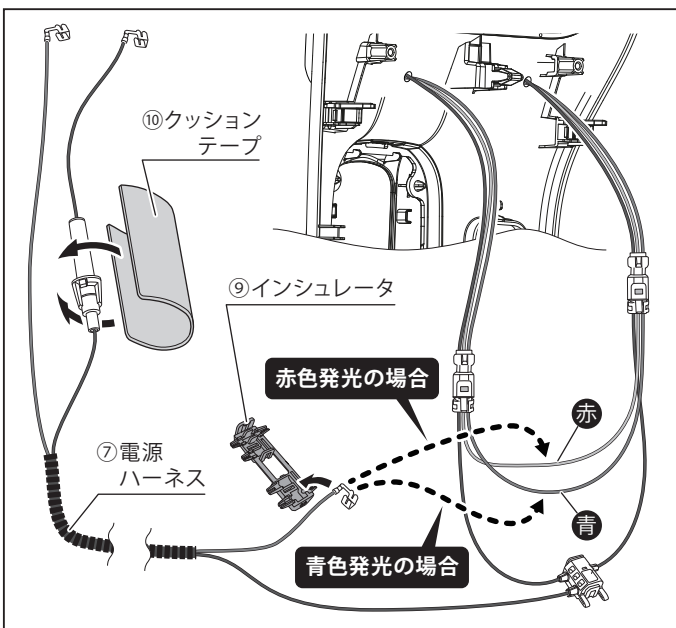


- (4) 左図を参考にして、3.(3)で仮合わせした⑧端子コネクタに①イルミネーション本体の電線先端(ピン)をカチッと音が出るまで奥に差し込みます。

**注意**

- ・⑦電源ハーネス側の電線色の並び方とピンの電線色を合わせて差し込まないと、ショートしたり発光しないおそれがあるため、十分に注意してください。
- ・ピンは一度差し込んでしまうと、やり直しができませんので、ハーネスの色やピンの向きに充分注意してください。

- (5) 青/赤/黒3本のピンを差し込んだら、引っ張っても抜けない事を確認してください。  
 (6) 左図を参考にして、⑧端子コネクタのロック部(ピン差込口の外周部)をパチンと音が鳴るまで確実に押し込んでください。



**4. 発光色の選択(接続)**

- (1) イルミ発光色を選択して、⑦電源ハーネスの電線を⑨インシュレータで接続します。接続方法については、次ページの「アドバイス」を参照してください。

車両イルミが赤色 ⇒ ⑦電源ハーネスの赤い電線  
 車両イルミが青色 ⇒ ⑦電源ハーネスの青い電線

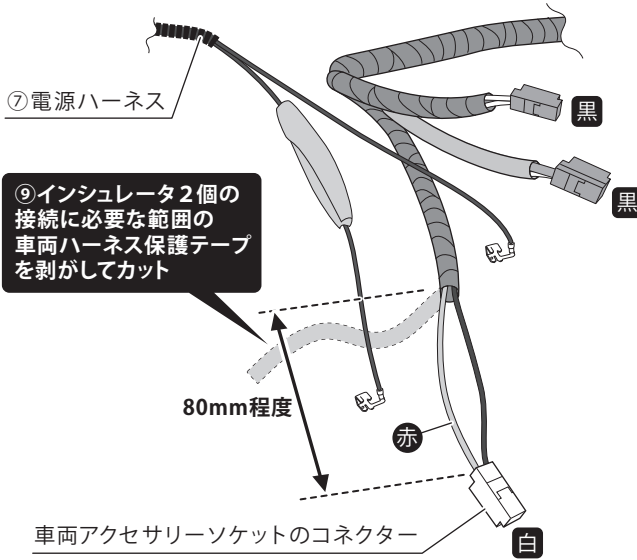
- (2) ⑦電源ハーネスに付いているヒューズに⑩クッションテープを巻いて保護します。

## 5. 電源ハーネスのレイアウト

(1) 左図を参考にして、車両部品の内壁に沿わせるようにして⑦電源ハーネスをレイアウトします。

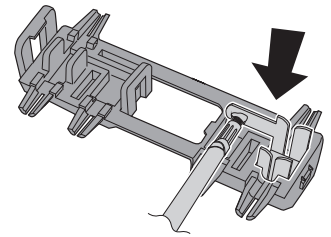


(2) 左図及び下記アドバイスを参考にして、アクセサリソケットの赤色の電線と⑦電源ハーネスのヒューズが付いている電線を⑨インシュレータで接続します。

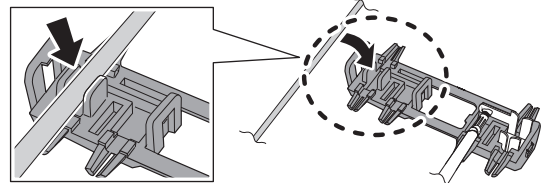


### アドバイス

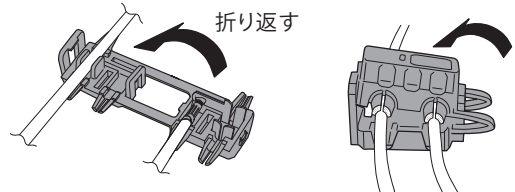
分岐側電線 末端のターミナル部をインシュレータ電線導入部の凹みに押し込みます。



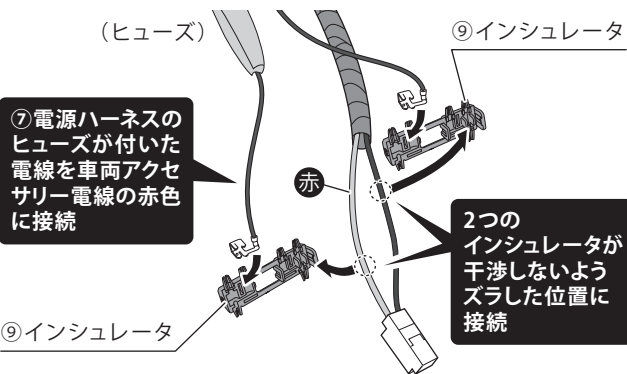
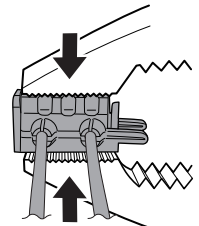
対象の電線をインシュレータに仮保持します。



インシュレータを仮止め位置まで折り畳みます。

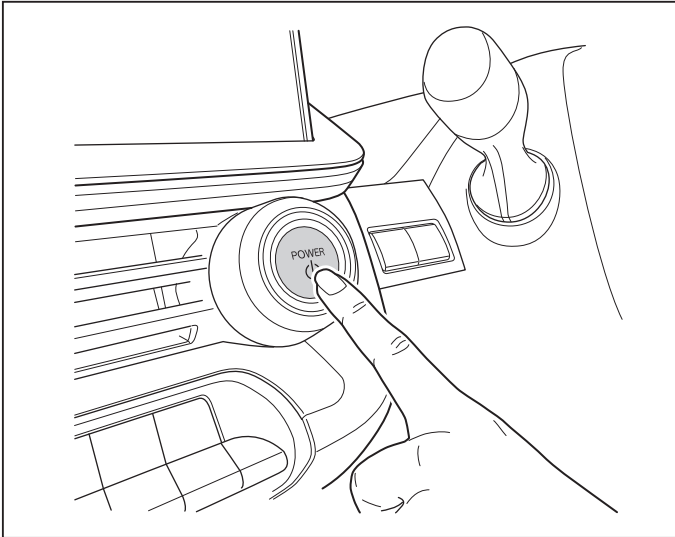


仮止めしたインシュレータをプライヤーの広口等を用いてインシュレータ中心部を左右のロックが掛かるまで挟み込みます。



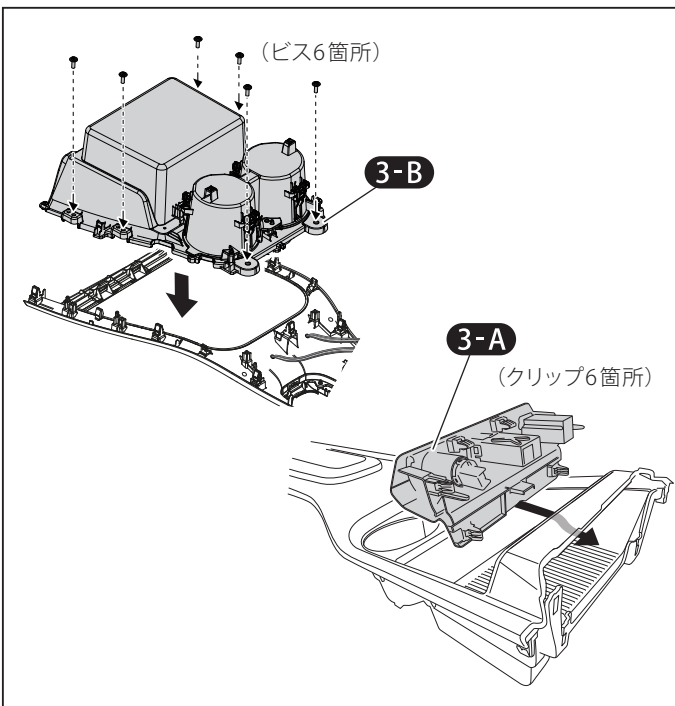
### 注意

インシュレータを折り返してロックさせる際は、電線の噛み込みに注意してください。



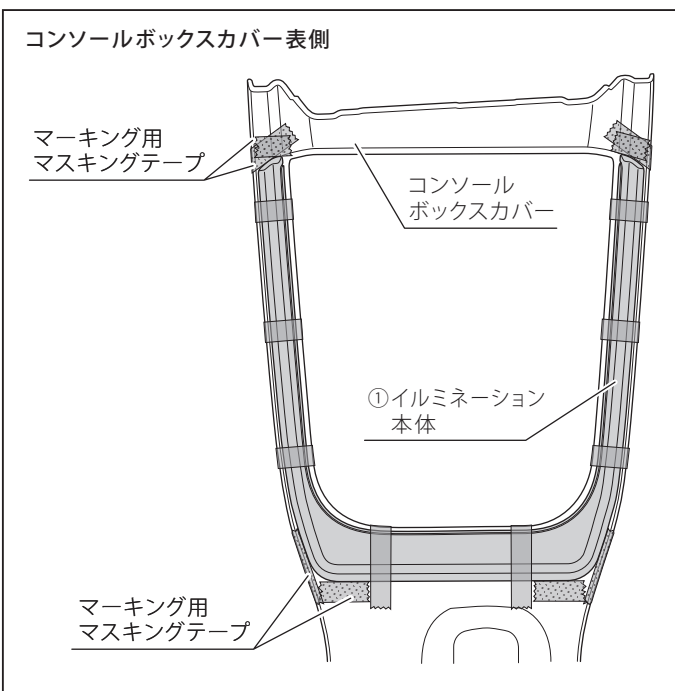
## 6. 点灯確認

- (1) 3.(4)で接続した①イルミネーション本体のコネクターと5.でレイアウトした⑦電源ハーネスのコネクターを接続します。(軽く差し込んでいたコネクターを奥までしっかり差し込みます)
- (2) 1.で取り外した車両パーツのコネクターを全て接続し、バッテリーの(－)端子を接続します。
- (3) 車両のACC電源に連動して、①イルミネーション本体が発光/消灯することを確認します。



## 7. イルミネーション本体の取り付け

- (1) バッテリーの(－)端子を外します。
- (2) 6.(1),(2)で接続したコネクターを全て取り外します。
- (3) 2.(1)で外した部品を、取り外した際と逆の手順で復元します。  
(3-B → 3-Aの順)

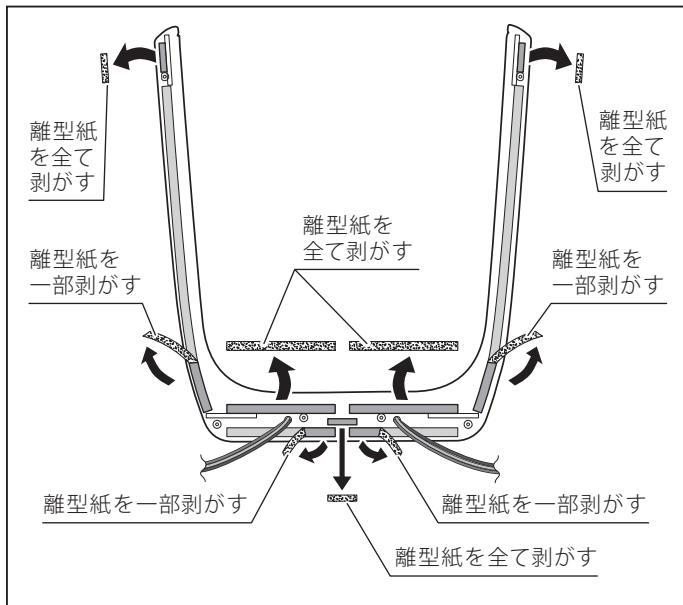


- (4) 3.(2)で仮固定した①イルミネーション本体の位置がズれていないか再確認します。

### アドバイス

ズれていた場合は、3.(2)の説明図を参考にして、再度位置を調節してください。

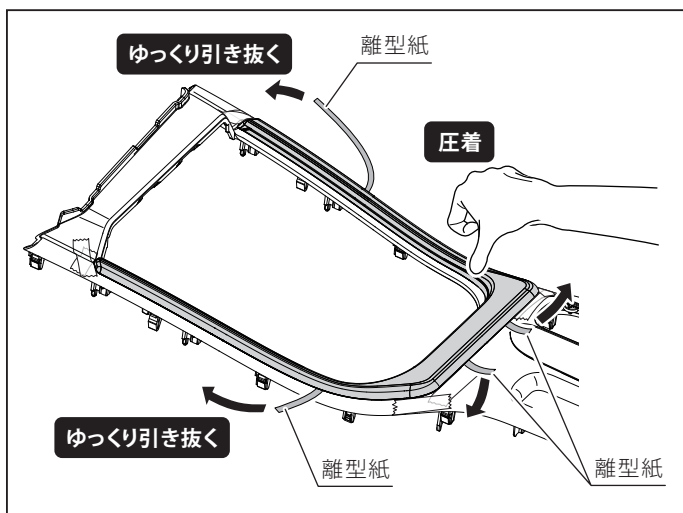
- (5) 左図を参考にして、①イルミネーション本体の取付け位置をマスキングテープでマーキングします。



(6) 仮固定していたマスキングテープを剥がして、①イルミネーション本体裏側の両面テープ離型紙の一部もしくは全てを剥がします。

**注意**

①イルミネーション本体裏側から出た電線は、車両部品に開けた穴を通してありますので、強く引っ張ってしまうと車両部品電線にキズを付けたり、コネクタが抜けるおそれがありますので、充分に注意してください。

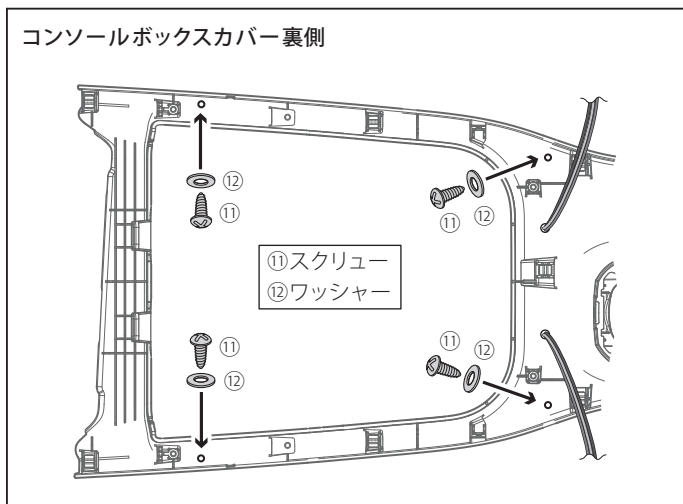


(7) 車両部品表面の製品貼付け範囲を脱脂剤等を使用してウエスできれいに拭き取ります。

(8) 7. (5)でマーキングしたマスキングテープに沿って①イルミネーション本体を位置合わせしたら、離型紙を抜き取って、圧着してください。

**注意**

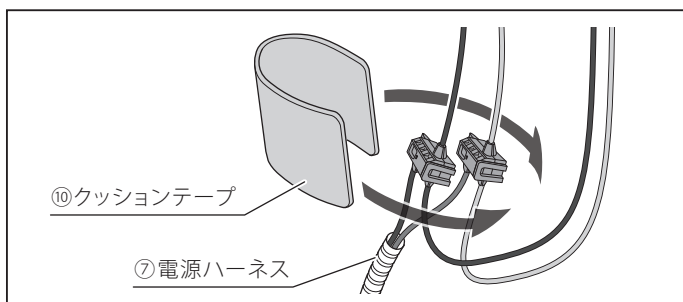
- ①イルミネーション本体を位置合わせする際、裏側の電線を挟み込まないように充分に注意してください。
- 離型紙を引き抜く際、強く引っ張り過ぎると切れてしまうおそれがありますので、ご注意ください。



(9) ⑪スクリューと⑫ワッシャーで、コンソールボックスカバー裏側から①イルミネーション本体を固定します。

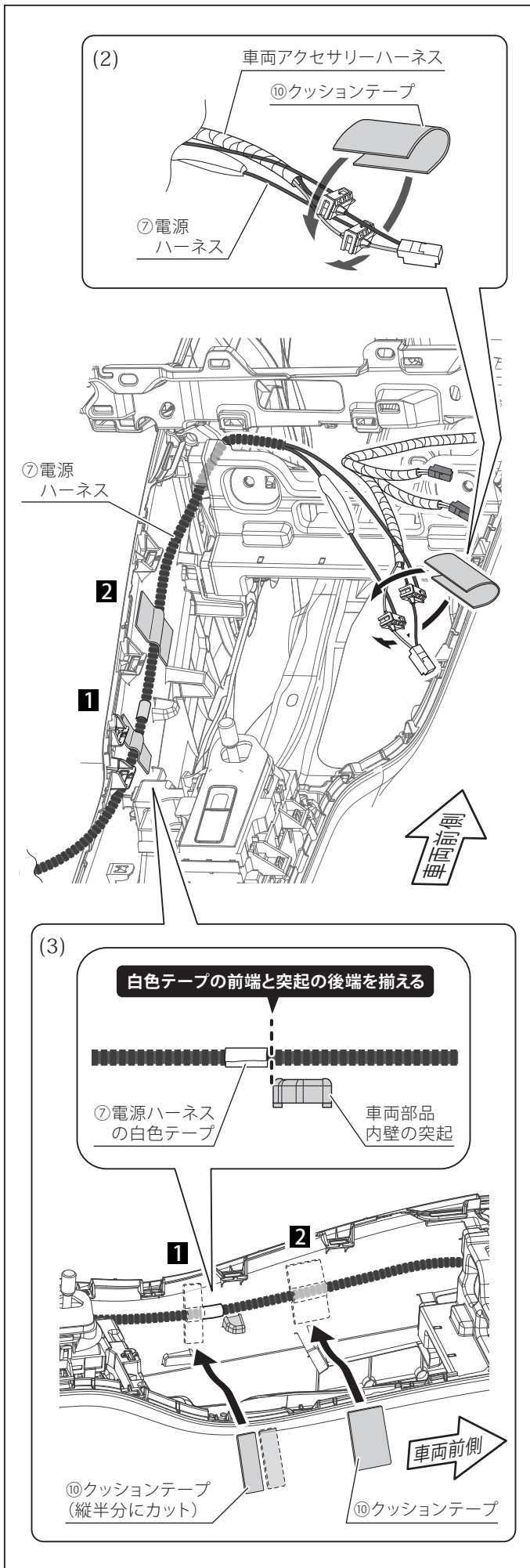
**注意**

⑪スクリューの締付けは、締付けトルク0.8Nmを目安に行ってください。強く締付け過ぎると、ネジ山が破損するおそれがありますので、充分に注意してください。



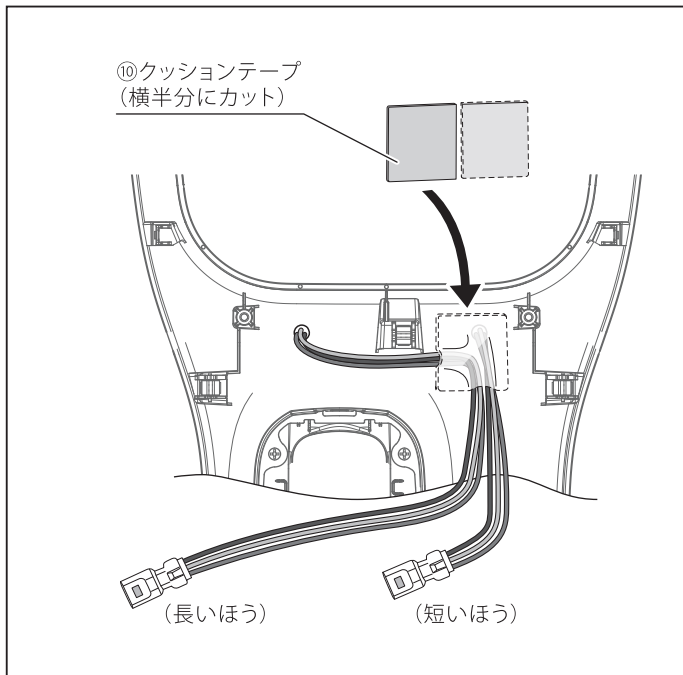
## 8. 電源ハーネスの保護・固定

(1) 4. (1)で接続した⑨インシュレータ2個を⑩クッションテープでまとめて巻いて保護します。

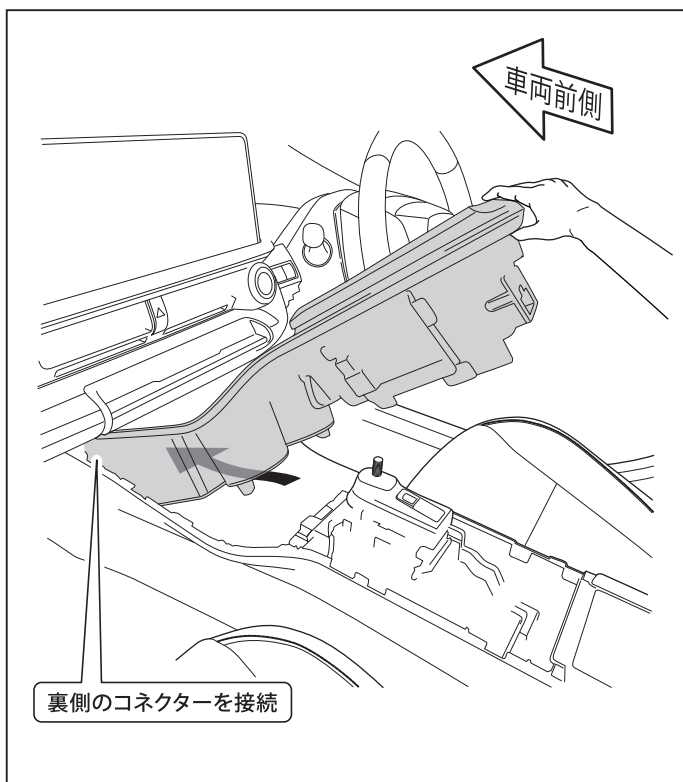


(2) 左図を参考にして、5.(2)で接続した⑦電源ハーネスの⑨インシュレータ部分に⑩クッションテープを巻いて保護します。

(3) 左図を参考にして、⑦電源ハーネスに巻かれている白いテープを基準に車両前後方向の位置合わせをして⑩クッションテープで固定します。  
(2箇所/うち1箇所は縦半分にカット)

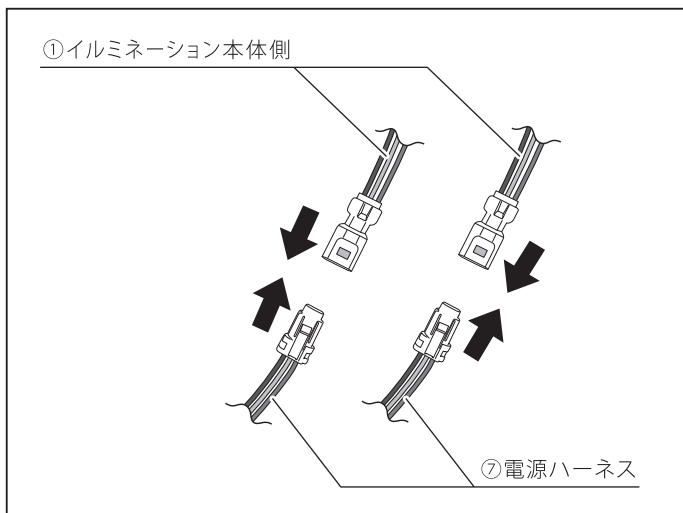


(4) 左図を参考にして、①イルミネーション本体側のハーネスを横半分に切った⑩クッションテープで固定します。



(5) 7. (3)で復元した車両部品 **3-A** 裏側のコネクタを全て接続します。

(6) 左図を参考にして、コンソールボックスSUB-ASSY FRの前側を車両に当てがって保持します。



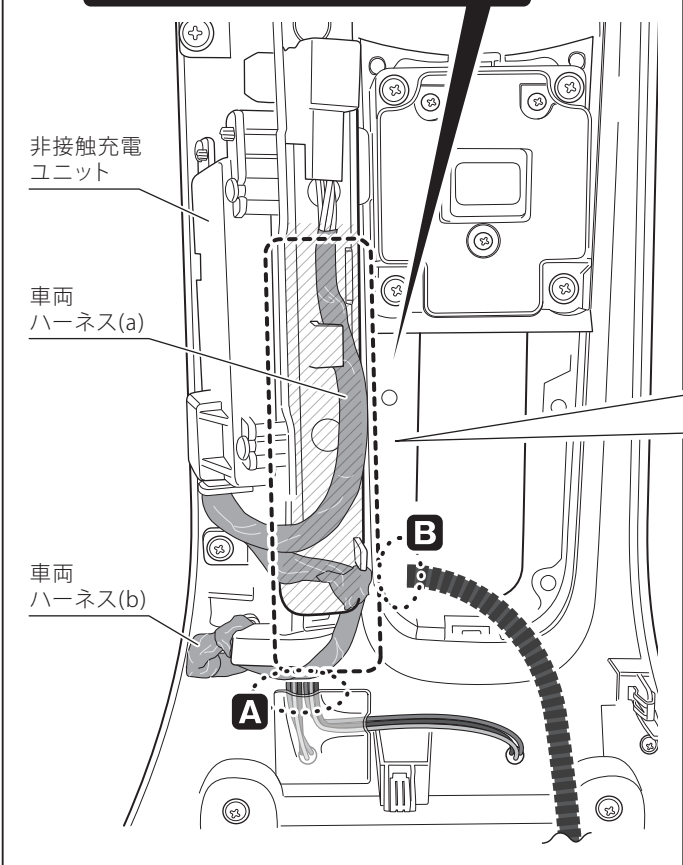
(7) ①イルミネーション本体側のコネクタと⑦電源ハーネス側のコネクタを接続します。(2箇所)

**アドバイス**

①イルミネーション本体側及び⑦電源ハーネス側のコネクタ2つずつは、どちら側に接続しても構いません。

コンソールボックス SUB-ASSY FR裏面

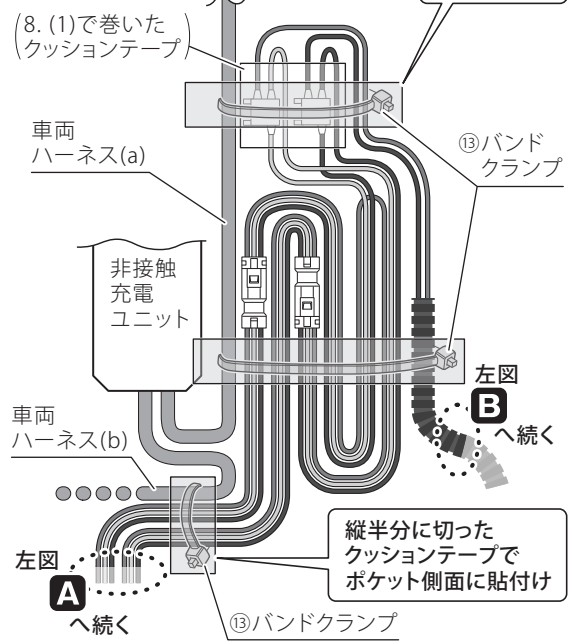
非接触充電用ポケット部品の底面(斜線部)  
よりシフト側にハーネスをはみ出させない



(1) 左図及び下図を参考にして、非接触充電用ポケット部品の底面に⑩クッションテープと⑬バンドクランプ及び⑩クッションテープでハーネスの余長をまとめて固定します。

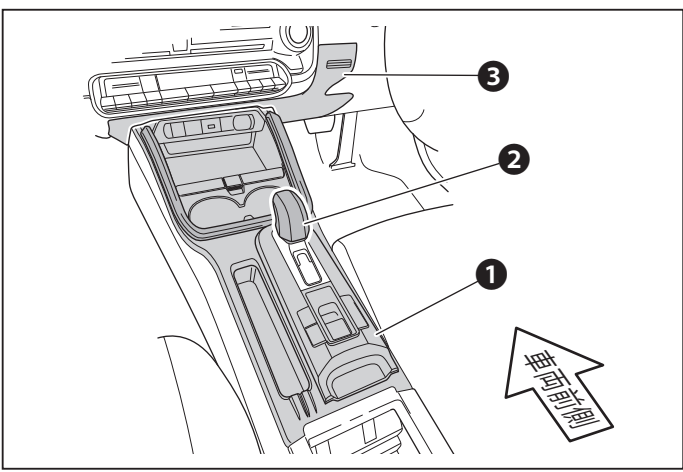
左図の点線枠部分にまとめて固定するハーネス概略図

縦半分に切ったクッションテープでポケット底面に貼付け  
(底面2箇所)



アドバイス

非接触充電ユニット無し車両の場合は、バンドクランプで車両ハーネス(a), (b)への固定ができないため、製品のハーネスのみを束ねて、クッションテープで固定してください



8. 車両部品の取り付け

(1) コンソールボックス SUB-ASSY FRを復元します。

**注意**  
車両部品の復元する際は、車両や当製品ハーネス類の挟み込みに充分ご注意ください。

(2) 全ての車両パーツを復元します。

(3) バッテリーの(－)端子を接続します。

取り付け完了後の点検・注意事項

- 各システムの設定・確認を行ってください。(車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定/作業」を参照)
- アクセサリー電源オン/オフ時にインテリアイルミネーションが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。
- LEDの明るさ・色には、多少のばらつきがあります。予めご了承ください。
- 経年変化により、多少変色する場合があります。予めご了承ください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント  
<https://www.modellista.co.jp>  
 【お問い合わせ先】  
 モデルスタコールセンター TEL.050-3161-1000